

2024 月の満ち欠けを かしの月見菓子 愛でる

日本人は、古くから月をこよなく愛してきました。満月はもちろん、その後の満ち欠けに合わせ名前を付け、それぞれの美しさを愛でてきたのです。今年満月でなくとも美しいその姿を、日々の変化を楽しみませんか？

15日(日) 十三夜

十五夜に次いで美しい月だと
いわれています

16日(月) 小望月

先人は前夜の月にも名前を付け愛でました

ご予約
承り中

販売期間 9月15〜17日
月うさぎ饅頭

18日(水) 十六夜

「いざよひつ」とは
ためらうという意味。
十五夜よりやや遅い時間に
出てきます

3個入 700円
(税込756円)
2個入 500円
(税込540円)

「月」と「うさぎ」に見立てた
上品な味わいのお饅頭。
北海道産小豆のこし餡を
饅頭生地で包み
ふっくら蒸しあげました。

ご予約
承り中

販売期間 9月15〜17日
お月見だんご(へそ餅)

もちもちとした
コシのある
お団子を窪ませた
「へそ餅」に
小豆の風味を生かし
炊き上げた
瑞々しい粒餡と
さらりとした
漉し餡を
添えました。

1セット 740円
(税込799円)

販売期間 9月上旬
お月見プリン

1個 470円
(税込507円)

香り高い静岡抹茶を使った
クリーミーなプリンです。
白玉の上には
月に見立てた一粒栗。
波照間産の黒糖から作った
自家製のシユレが
お餅にも、抹茶にも
よく合います。